

2019年5月31日
京成バラ園芸株式会社

バラ品種「ベルサイユのばら®」シリーズ及び 「コケット ロマンティカ」の苗木が横浜市へ寄贈されました

2019年5月に兵庫県宝塚市及び、フランス・リヨン市から横浜市へバラの苗木が寄贈され、その中の「ベルサイユのばら®」シリーズ及び、「コケット ロマンティカ」を育種したメイアン・インターナショナル社(仏)の日本総代理店・京成バラ園芸(株)が寄贈協力を行いました。

1. 宝塚市より横浜市へ

「横浜ローズウィーク」(2019年5月3日～6月2日)初開催を記念し、植木のまち・宝塚市より「ベルサイユのばら®」シリーズ6品種他、合計8株のバラ苗が、親交のある横浜市へ寄贈されました。

5月15日(水)、大さん橋ホール「ばらフェスタ2019」会場にて、宝塚市及び宝塚歌劇団花組・芽吹幸奈さんと瀬戸かずやさん、横浜市・林文子市長が参列し、寄贈セレモニーが行われました。寄贈された苗木は、横浜市内の「港の見える丘公園」に植栽されました。



2019年5月15日 寄贈式

左:横浜市長 林文子氏

右:宝塚市・産業文化部 宝のまち創造室長 政処剛史氏

※写真提供:横浜市

【寄贈された「ベルサイユのばら®」シリーズ品種】



ベルサイユのばら®



オスカル フランソワ®



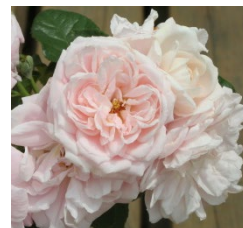
王妃アントワネット®



アンドレ グランディエ®



フェルゼン伯爵®



ロザリー ラ モリエール®

※「ベルサイユのばら®」シリーズの詳細は、特設ページをご覧ください。 [特設ページはこちら](#)



ベルサイユのばらシリーズが植栽された
「港の見える丘公園」の花壇（山手 111 番館周辺）
※写真提供：横浜市

2. フランス・リヨン市より横浜市へ

今年2019年、横浜市との姉妹都市提携60周年を迎える、フランス・リヨンのジェラルド・コロンの市長を含む一行が5月22日（水）に横浜市庁を訪問され、寄贈セレモニーが行われました。コロンの市長より、同市発祥のバラの名門育種会社「メイアン・インターナショナル社」の新種のバラ「コケット ロマンティカ」の寄贈目録が林市長へ手渡されました。バラを含め多くの共通点を持つ両市の更なる提携関係強化について両市長がメッセージを述べられました。こちらも「港の見える丘公園」に植栽されました。

「コケット ロマンティカ」はコンパクトな株に純白の小中輪花がこぼれるように咲く、育てやすいバラです。

※本品種は、「横浜ローズウィーク」期間中の「ばらフェスタ2019」にて展示されました。

京成バラ園芸より2019年新品種として発表・販売予定です。詳細は追って発表致します。



2019年5月22日 寄贈式
左：フランス・リヨン市長 ジェラルド・コロンの氏
右：横浜市市長 林文子氏
※写真提供：横浜市



「コケット ロマンティカ」
※写真提供：MEILAND INTERNATIONAL

<お問合せ先>

京成バラ園芸 バラ営業部 TEL:047-459-0212（平日 9:00～18:00）

以上